

いよいよ学校が再開しました。当面は分散登校で、授業も少なく、これまで通りとはいきませんが、生活のリズムを取り戻し、それぞれの希望の進路へ向けて新たにスタートしていきましょう。

6月には三者面談も行う予定です。1、2年生は将来なりたい職業、そのために必要な学問や進学先について、意識して調べておきましょう。3年生は具体的な進路を決定し、受験方法や日程について把握しておきましょう。

進学の場合は、具体的にかかる費用や必要になる時期について、保護者と相談しておくことが大切です。せっかく頑張って合格したのに、入学金が準備できず、進学をあきらめなければならないという事例もあります。今回は特に、大学、短大、専門学校へ進学する際に必要な費用についてお知らせします。

○大学進学 of 初年度納入金

国立大学・・・約80万円 私立大学・・・最低でも130万円

区分	授業料	入学料	施設設備費	合計
国立大学	535,800	282,000		817,800
私立大学 学部				
文科系学部	785,581	229,997	151,344	1,166,922
理科系学部	1,105,616	254,309	185,038	1,544,962
医歯系学部	2,867,802	1,073,083	881,509	4,822,395
その他学部	958,445	258,747	234,644	1,451,836
全平均	904,146	249,985	181,902	1,336,033
私立大学短期大学部・私立短期大学				
全平均	703,287	241,836	173,775	1,118,898

単位 (円)

※私立大学のデータは「平成30年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額(定員1人当たり)の調査結果」による

○受験料にも注意!

願書(私立大)	1,000円～1,500円
共通テスト(3教科以上受験)	18,000円 ※成績開示を希望する者は18,800円
(2教科以下受験)	12,000円 ※成績開示を希望する者は12,800円
共通テスト利用の私立大	15,000円～20,000円
国立大2次	17,000円
私立大	約35,000円
私立大(医学部/歯学部)	40,000円～60,000円

大学進学には、学費だけでなく受験に関する費用も無視できません。大学生協の調べによれば、受験料などを含む「出願や受験などの費用」は平均して10万円以上はかかるようです。例えば、平均的な受験料3万5千円の大学を5校受験すると、受験料だけで18万円近くもかかり、地方での受験には交通費や前泊する宿泊代がかかります。しかし大学によっては、学科の併願や同じ学科の複数の日程の受験をすることで受験料の減額(学校によっては受験料を免除)する場合も多いです。

○専門学校の進学費用

初年度納入金平均額(東京都)・・・125万3千円

選考料(受験料)は1万円～3万円が一般的

納付金

単位(円)

	入学金	授業料	実習費	設備費	その他	合計	最高額	最低額
平均額	181,000	691,000	114,000	200,000	68,000	1,253,000	2,570,000	400,000

※「平成30年度学生・生徒納付金調査(昼間部)」東京都専修学校各種学校協会調べ

○初年度納入金の支払時期の把握を！

大学の初年度納入金は、2学期制の大学の場合、大抵は前期分を入学前、後期分を入学後の10月というように、時期を2回に分割して納入します。入学時の納入金は、大抵の場合「**入学金+前期学費**」の合計額となっています。注意すべき点は、**学費の納入の期限は合格の通知後から1～2週間**と長くないことです。直前になって支払いができないことがないように、**納入日の事前の理解が肝心**です。

また、複数の大学を受ける場合にも注意が必要です。例えば、はじめにA大学に合格し学納金も払い終え、その後B大学に合格したとします。ここで、B大学に入学することにして**A大学を辞退する場合、大抵はA大学に払った学納金のうち、授業料などは返還されますが、入学金は返還されません**。このように入学しない大学へ支払うお金も、場合によっては必要になります。専門学校も大学同様、多くの専門学校では**合格発表から数日の間に入学金を納入**し、決まった期限までに残りの学費を納入する形が多いです。

○奨学金の支給は入学後！

進学費用として日本学生支援機構などの奨学金を利用する際にも注意が必要です。奨学金の**支給は入学後**になるので、**初年度納入金に利用することはできません**。入学前の費用には「国の教育ローン」や各自治体の「入学準備金貸付制度」が利用できます。詳しくは、国の教育ローンのホームページや各市町村のホームページで確認してください。ただし、貸与型の奨学金や教育ローン、貸付金は**借金**であることを理解して、**利用は慎重**に行ってください。

◇Classiの導入について

臨時休校による授業の遅れの取り戻しや、分散登校時の家庭学習支援の対策として、1・2年生全員、3年生は希望者対象にベネッセコーポレーションの「Classi」を導入することになりました。

主な機能は

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| ・学習動画・WEBドリルなどの学習コンテンツ | ・先生からの課題配信 |
| ・スタディサポートや進研模試の事前学習や振り返り | ・ポートフォリオ機能(※) (※)3年生は除く |

などがあります。3年生で4年制大学や短期大学進学を考えている生徒は、保護者と相談したうえで、申込することを勧めます。教科書の基本の振り返りはもちろん、「個別大学対策」の講座で受験勉強を進めることができます。推薦選抜で受験を考えている生徒も、今年度から学力を測る試験が導入される予定です。しっかりと力をつけておく必要があります。1・2年生で情報端末が利用できない場合は、担任の先生に申し出てください。

□3年生就職希望の皆さんへ

三者面談期間中に、進路資料室にある昨年の求人票を調べて、具体的な企業の目星をつけておきましょう。7月以降、就職支援アドバイザーの先生と進路面談を行う予定です。しっかりと準備して、自分の意思を固めておきましょう。